

平成 22 年度 事務事業評価シート 新規 継続 変更

一般ソフト事業 施設等維持管理 行政事務

Table with columns: 事務事業名, 会計名称, 総合計画での位置づけ, 事業の性格, 事業の対象, 事業の目的, 改善策の具体的な取り組み(当初), 改善策の具体的な取り組み(二次評価後). Includes details for 'ボランティア連絡協議会活動支援'.

Table with columns: 事業費及び財源内訳 (千円), 事業活動の実績 (活動指標). Includes sub-tables for direct costs, financial sources, and performance metrics like membership numbers.

Table showing '向こう5年間の直接事業費の推移 (千円)' with columns for 23年度, 24年度, 25年度, 26年度, 27年度, and 5年間の合計.

Table for '成果指標' and '指標設定の考え方'. Includes a chart showing membership numbers (149, 131) and targets (140, 145, 150) over years.

今年度の課題への対応状況 (途中経過) 深い干渉はせず活動を見守る。

Main evaluation table with columns: 事業の事業, 自己評価(担当者), 一次評価(所属長), 評価. Includes detailed criteria for '目的の妥当性', '市民ニーズへの対応', '市の関与の妥当性', '事業の効果', '成果向上の可能性', '施策への貢献度', '手段の最適性', 'コスト効率', and '受益者負担の適正'.

事務事業名	ボランティア連絡協議会活動支援	予算事業名		担当課	健康福祉課
会計名称	一般会計	予算科目	3 款 1 項 1 目	所属長名	藤 充子
総合計画での位置づけ	誰もが安心して暮らせる健康福祉のまち			担当責任者名（記入者）	重山 大輔
				電話番号（内線）	
事業の性格	<input checked="" type="checkbox"/> 内部管理事務 <input type="checkbox"/> 法定事務		法令根拠等		
事業の対象	久山町ボランティア連絡協議会		実施期間	【開始年度】	平成 22 年度
				【終了年度】	平成 年度(予定) <input checked="" type="checkbox"/> 設定なし
事業の目的	ボランティア連絡協議会の活動を支援して発展・活性化させる。		事業の内容	ボランティア連絡協議会に対して補助金の交付や協力などで活動を支援する。	
改善策の具体的な取り組み（当初）	特に大きな問題もないため、適切な距離をおき活動支援。		改善策の具体的な取り組み（二次評価後）	深い干渉はせずボランティア活動されているか見守る。	

（自己評価） （担当者） 課題認識	妥当性	目的の妥当性	5	B	自己評価は、担当者が主に事業推進を効率的効果的に進めたかどうかを評価したもの。 一次評価は、担当者の自己評価を踏まえて施策の推進を念頭に置き、所属長が評価したもの。	B	目的の妥当性	5	妥当性	（所属長） 課題認識
		市民ニーズへの対応	4				市民ニーズへの対応	4		
		市の関与の妥当性	3				市の関与の妥当性	3		
	有効性	事業の効果	4	B		事業の効果	4	有効性		
		成果向上の可能性	3			成果向上の可能性	3			
		施策への貢献度	4			施策への貢献度	4			
	効率性	手段の最適性	3	B		手段の最適性	3	効率性		
		コスト効率	4			コスト効率	4			
		受益者負担の適正	3			受益者負担の適正	3			
支援のために介入しすぎると自立を阻害してしまう恐れがある。現在、自主的に展開されており適切な距離を置いて見守り・支援していく必要がある。						政策上かかせない組織であるので、今後も適度な距離を保ちながら、自主的活動の充実に向けての支援が必要であると思われる。				

施策を踏まえた判断	二次評価	<input type="checkbox"/>	一次評価結果より以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を求める。	指摘事項を踏まえ、事務改善、事業推進に努め、今年度の事務事業評価シートに反映させること。
		<input checked="" type="checkbox"/>	一次評価結果のとおり事業継続と判断する。	
		<input type="checkbox"/>	一次評価結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。	
		<input type="checkbox"/>	一次評価は以下の点で問題がある又は判断されるため、一次評価の見直しを求める。	
		<input type="checkbox"/>	市民サービスに直結する主要事業のため、評価そのものを行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	一次評価結果のとおり事業縮小と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	一次評価結果のとおり事業廃止と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	一次評価をやり直し、 月 日 までに事務局へ提出すること。
				行政評価委員会で評価する。 答申期限： 月 日

行政評価委員会の答申	外部評価	<p>答申の内容</p> <p>町の取り組みとして、関連諸団体との連携を図っていくために全体の調整を行ったり、注力していきたい分野の設定・提案や、会員数増加のための支援など、事業に積極的に関わっていくことが必要ではないか。</p>
------------	------	---

経営者会議の最終判断	事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する。 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続する。 <input checked="" type="checkbox"/> 右記の点を見直しの上、継続する。 <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する。 <input type="checkbox"/> 事業の休止、廃止を検討する。	コメント欄	<p>ボランティア団体の増加は、行政と住民が協働でまちづくりを行っていく上で重要なことであり、活動内容のPR等の支援だけではなく、ボランティア連絡協議会と担当課との連携強化に取り組み、ボランティア連絡協議会の活性化に取り組む。</p>
------------	--------	--	-------	---